

# 株式会社ダイセル

## セイフティ事業説明会

2021年12月15日



ダイセル全社



セイフティSBU

**DAICEL**  
Sustainable Value Together

# ダイセルの事業セグメント

2020年度 売上合計

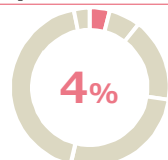
3,936億円

主な製品

国内シェア  
No.1

世界シェア  
No.1

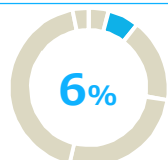
## メディカル・ヘルスケア



化粧品原料(1,3-BG、ポリグリセリン類) 健康食品(エクオール、セラミド)  
**キラルカラム** 高純度キラル試薬  
製剤ソリューション (プレミックス添加剤)



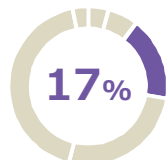
## スマート



**液晶保護フィルム用酢酸セルロース**  
半導体レジスト 電子材料向け溶剤  
高機能光学フィルム 光学デバイス 有機半導体デバイス



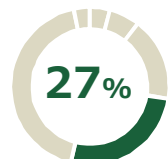
## セイフティ



自動車安全部品(**自動車エアバッグ用インフレーター**、  
マイクロガスジェネレータ、パイロヒューズ、イニシエータ)

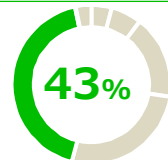


## マテリアル



**酢酸** 酢酸誘導体(無水酢酸、汎用溶剤)  
酢酸セルロース(液晶フィルム用途以外) **アセテート・トウ**  
エポキシ化合物 カプロラクトン誘導体

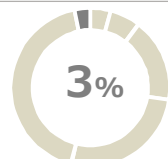
## エンジニアリングプラスチック



エンジニアリングプラスチック(**POM**、PBT、PPS、**LCP**、COC)  
樹脂コンパウンド製品  
樹脂成型加工品(シート、食品包装用フィルム) 水溶性高分子



## その他



水処理製品(逆浸透膜/限外濾過膜モジュール、  
各種水処理システム、散気装置)  
防衛関連製品



# モビリティBU/インダストリーBUの製品紹介

## 助手席用エアバッグインフレーター

パイロ方式

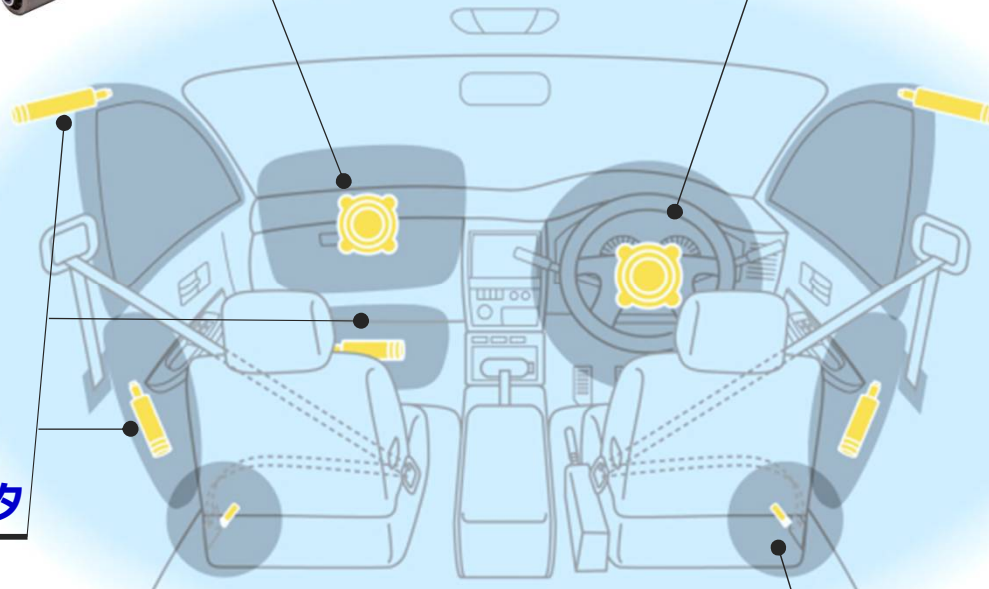


## 運転席用エアバッグインフレーター

パイロ方式



モビリティBU製品  
インダストリーBU製品



## サイド・カーテン・ニー エアバッグ用インフレーター

ハイブリッド方式

※サイドはパイロ方式を含む



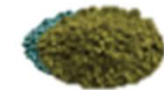
EV/HEV/PHEV向け  
パイロヒューズ (電流遮断装置)



シートベルトプリテンショナー用  
マイクロガスジェネレーター (PGG)



ガス発生剤



イニシエータ



# インフレーターとは

- ◇ インフレーターはエアバッグを膨らませるガスを瞬時に発生させる機能部品である
- ◇ ガスを発生する手段は、貯蔵しておいたガスを放出する方法と、化学反応によりガスを生成する方法の2通りある

## パイロインフレーター

化学反応（火薬の燃焼）によりガスを発生するインフレーター  
インフレーターに要求される短時間（数ミリ秒）で作動し、ガスを発生させるためには、火薬を使う以外に方法はない  
主に前突用に使用



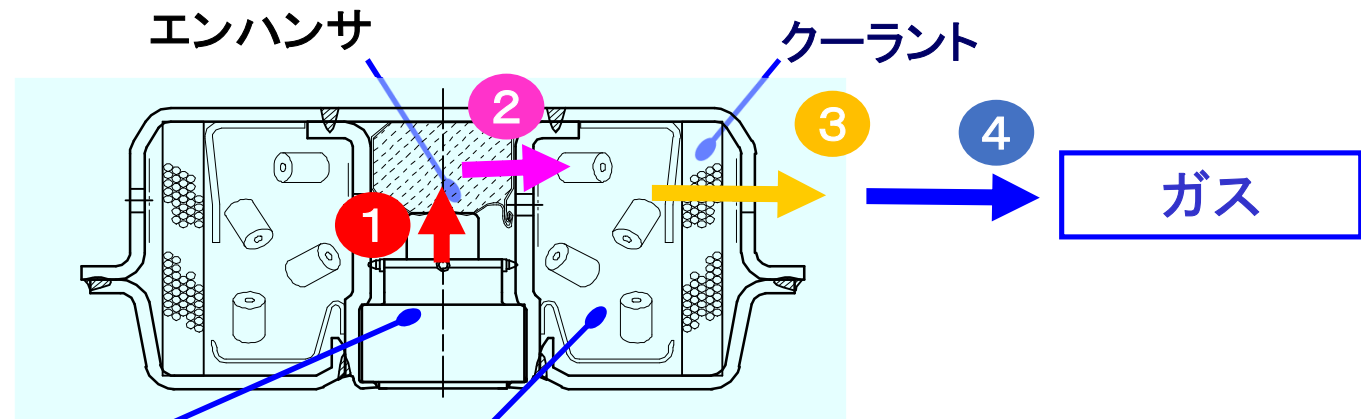
## ハイブリッド（混成）インフレーター

貯蔵しておいた高圧ガスと火薬燃焼の両方からガスを発生する  
インフレーター  
サイド用からカーテン用まで幅広く使用

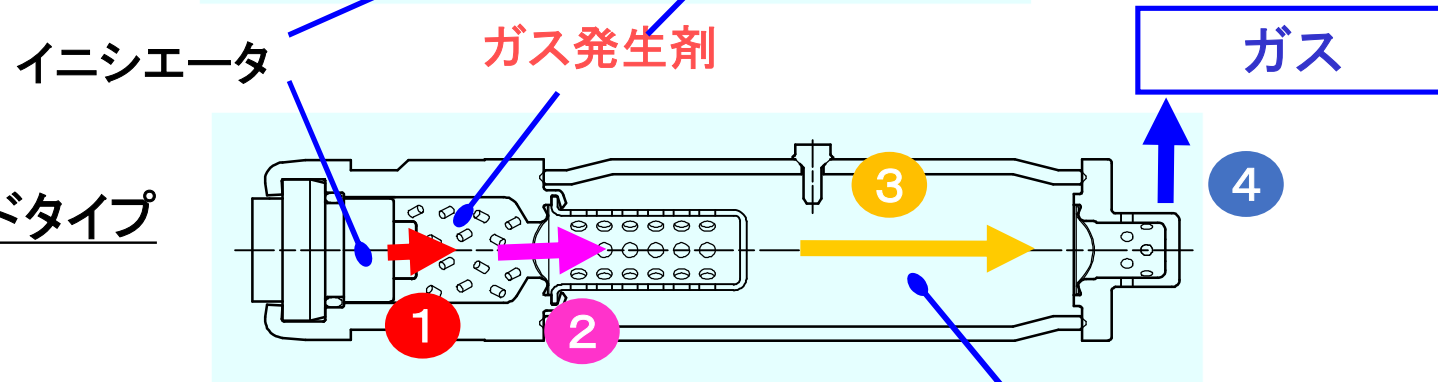


# インフレーター構造と作動原理紹介

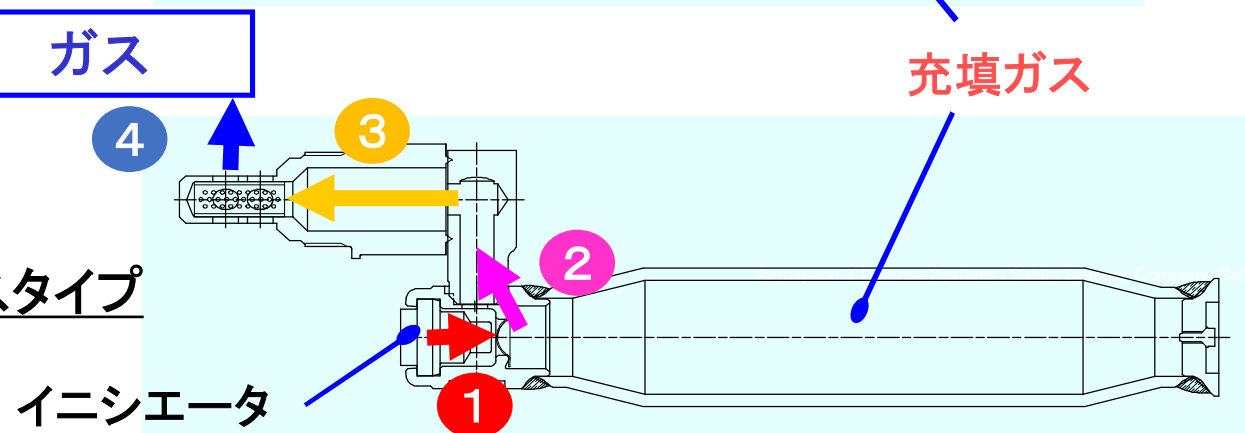
パイロタイプ



ハイブリッドタイプ



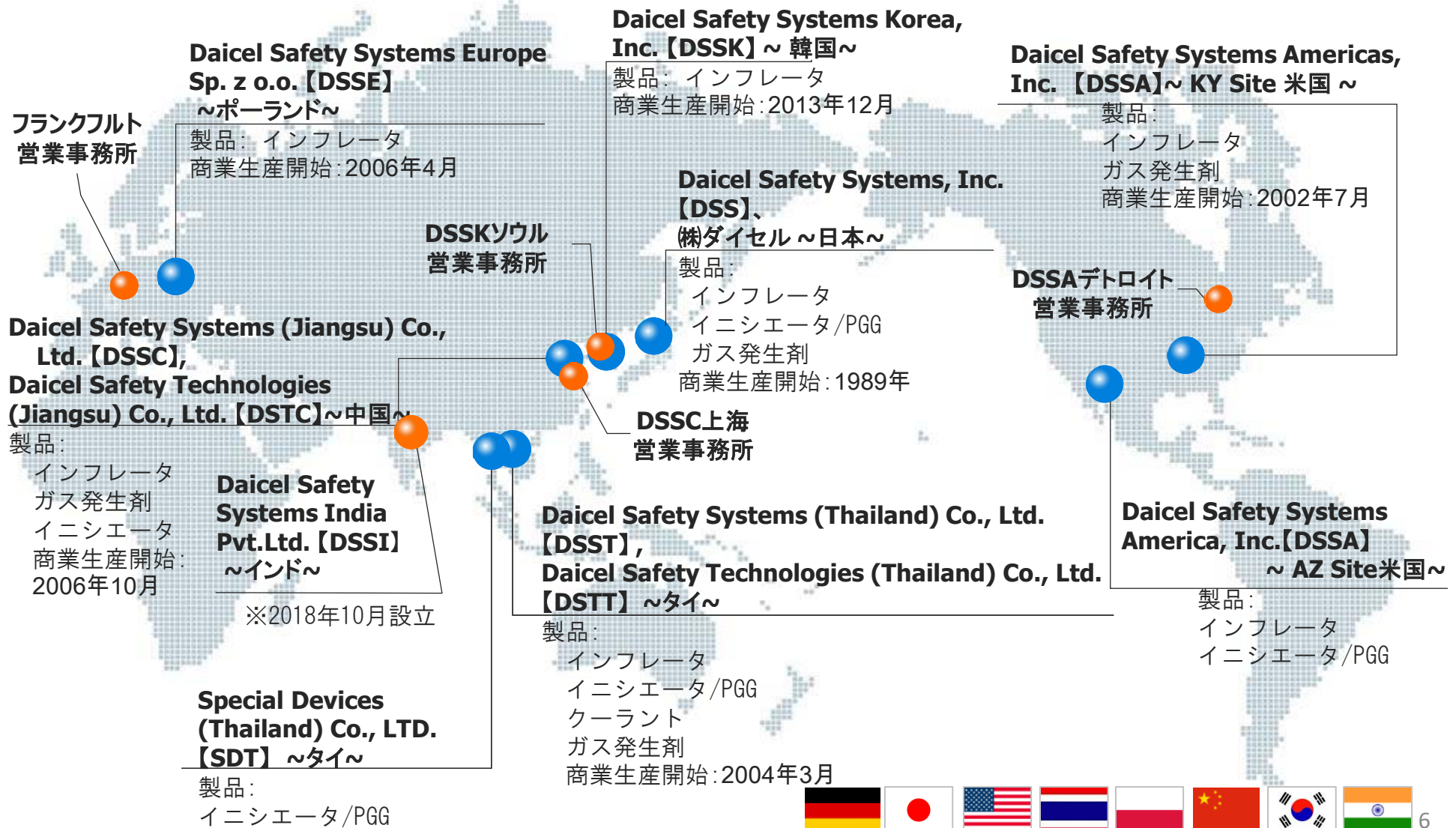
ストアードガスタイプ



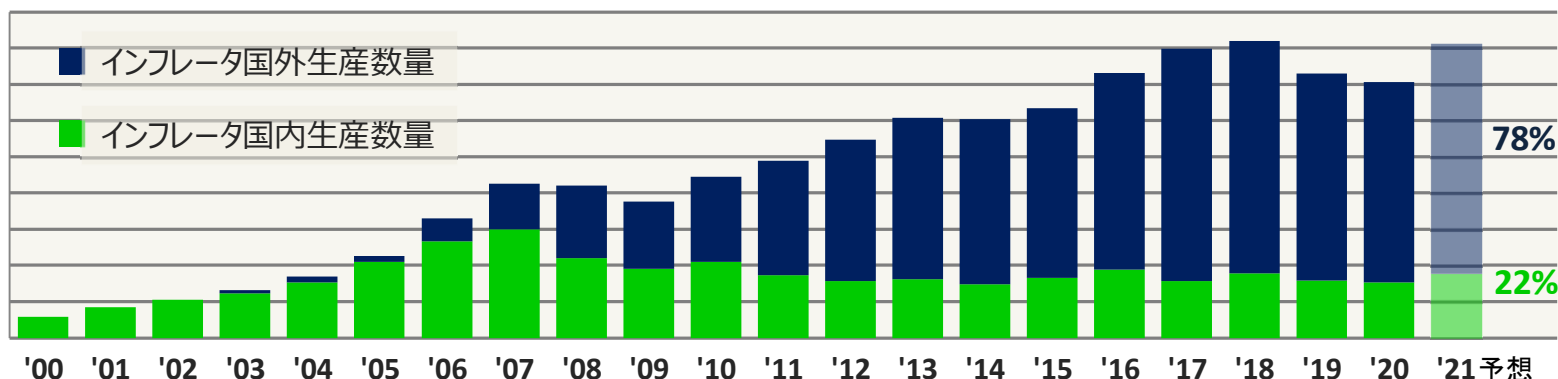
# グローバルネットワーク

8カ国 従業員数 **4,994**人 (2021年10月末)

【 】内会社略称



# 自動車安全部品事業沿革



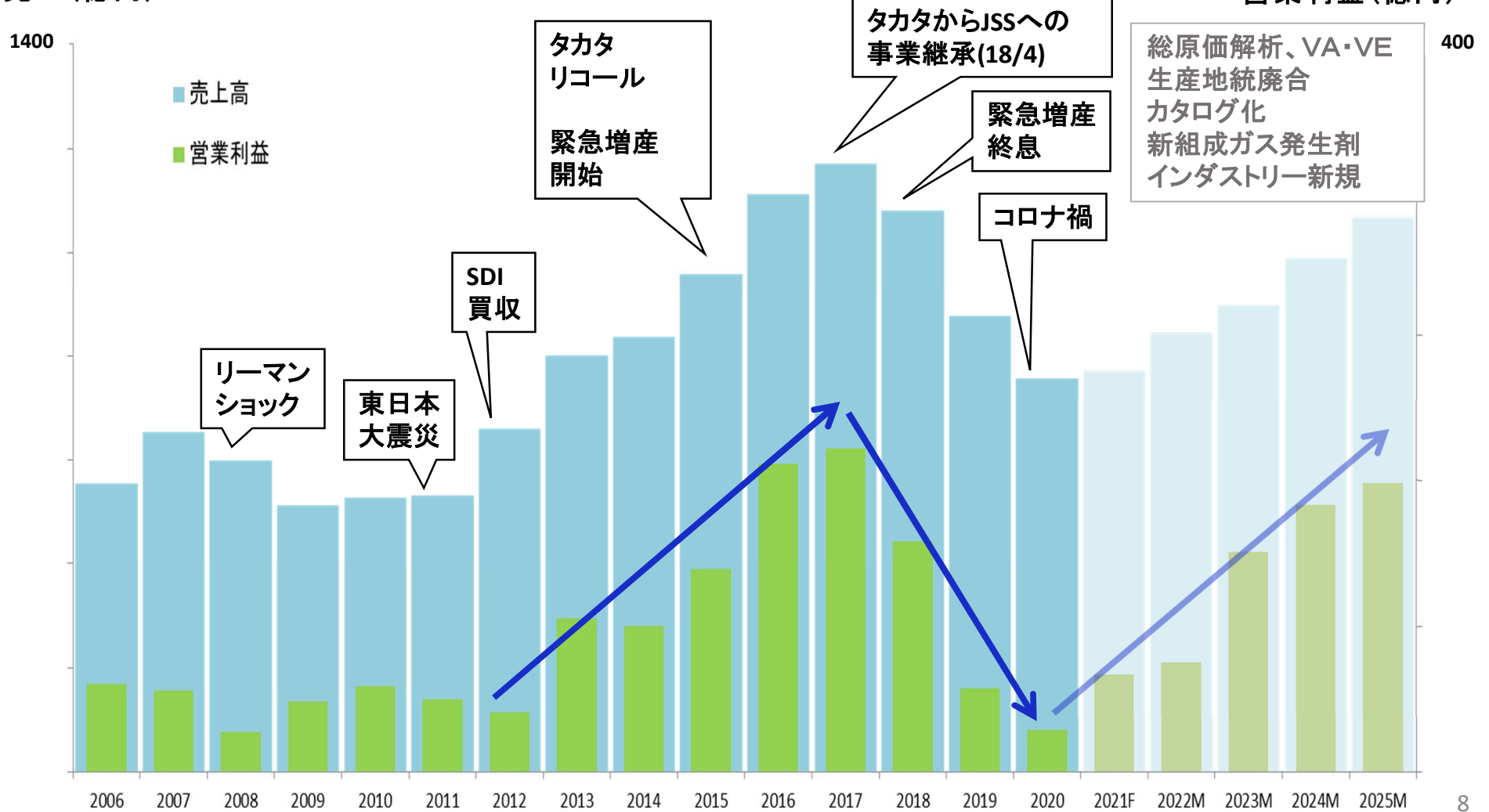
- |   |   |
|---|---|
| <p><b>1970s</b> エアバッグインフレーターの研究開発開始</p> <p><b>1987</b> <b>Daicel Safety Systems (DSS) 設立</b></p> <p><b>1989</b> 運転席用インフレーター生産開始</p> <p><b>1997</b> 非アジド系運転席用インフレーター生産開始</p> <p><b>1998</b> 助手席用ハイブリッドインフレーター生産開始</p> <p><b>1999</b> インフレーターサイクルセンター設立</p> <p><b>2000</b> サイド用ハイブリッドインフレーター生産開始</p> <p><b>2001</b> 運転席/助手席用デュアルインフレーター生産開始</p> <p><b>2002</b> カーテン用ストアードインフレーター生産開始</p> <p><b>DSSA (USA) にてインフレーター生産開始</b></p> <p><b>2004</b> <b>DSST (Thailand) にてインフレーター生産開始</b></p> | <p><b>2006</b> <b>DSSC (China) にてインフレーター生産開始</b></p> <p><b>DSSE (Europe) にてインフレーター生産開始</b></p> <p><b>2007</b> <b>DSSK (Korea) 設立</b></p> <p><b>2011</b> <b>DSTP (USA) 設立</b></p> <p><b>2012</b> <b>Special Devices, Inc. (USA/Thailand) 買収</b></p> <p><b>2013</b> <b>DSSK (Korea) にてインフレーター生産開始</b></p> <p><b>2016</b> <b>DSSA AZ (USA) にてインフレーター生産開始</b></p> <p><b>DSSA Holdings (USA) 設立</b></p> <p><b>2018</b> <b>DSSI (India) 設立</b></p> <p><b>DSTC (China) 設立</b></p> <p><b>2019</b> 北米6社を統合し<b>新DSSA</b>を設立</p> |
|---|---|

# セイフティ 売上・収益推移 (2006-2025)

◇ 緊急増産が終息に向かう2018年以降売上・営業利益が減少  
⇒ 抜本的な収益改善を行い、2025年に向けV字回復を目指す

売上(億円)

営業利益(億円)

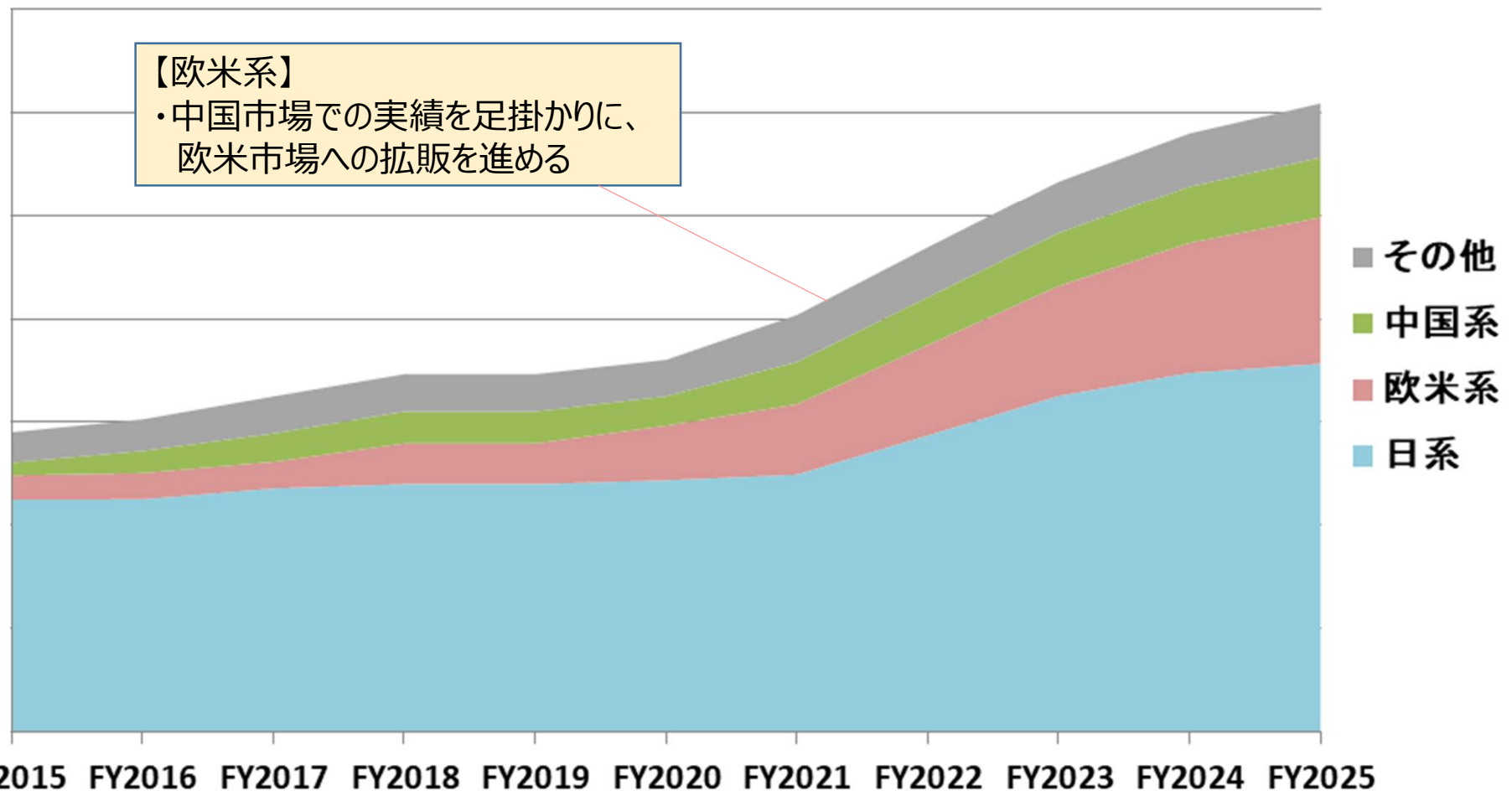


F : Forecast , M : Mid-term management plan



# インフレーター販売推移及び計画

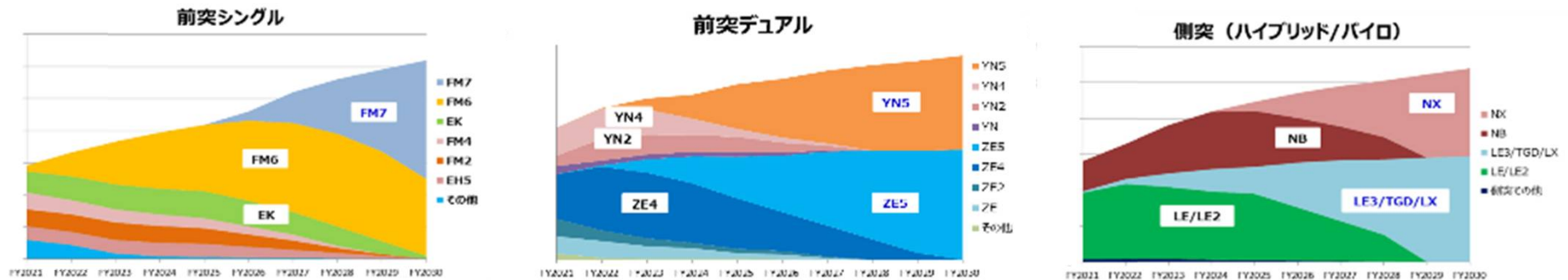
## インフレーター販売数量



# カタログ化（既存品の置き換え）

◇ 中期目標(5年)として、インフレータ型式を統合する事により、製品競争力を維持・強化する

【カタログ化イメージ推移】



**30品種 144品番**

品種を半分以下に削減 **10品種 85品番**  
2021年11月試算

用途		現行量産型式
DAB PAB	シングル	EG, EH, EH5, EK, EL FE, FM, FM2, EK, FM4, EL, FM6
	デュアル	ZA, ZD, ZD2, ZE, ZE2, ZE4 WE, YM, YN, YN2, YN4
SAB/KAB		LB, LE, LE2, NB
CAB		CA, LH, LH2



用途		型式統合化	
DAB PAB	シングル	EK	FM6/7
	デュアル	YN5	ZE5
SAB		NB	NX
KAB		TGD	LX
CAB		LE3	

# 新規開発品のご紹介

# One Time Energy による製品展開

「安全、確実、瞬時に、一度だけ最適なエネルギーを生み出せるシステム」

(※) DDS : ドラッグデリバリーシステム

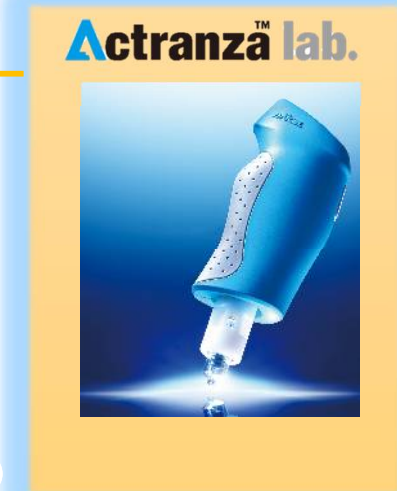
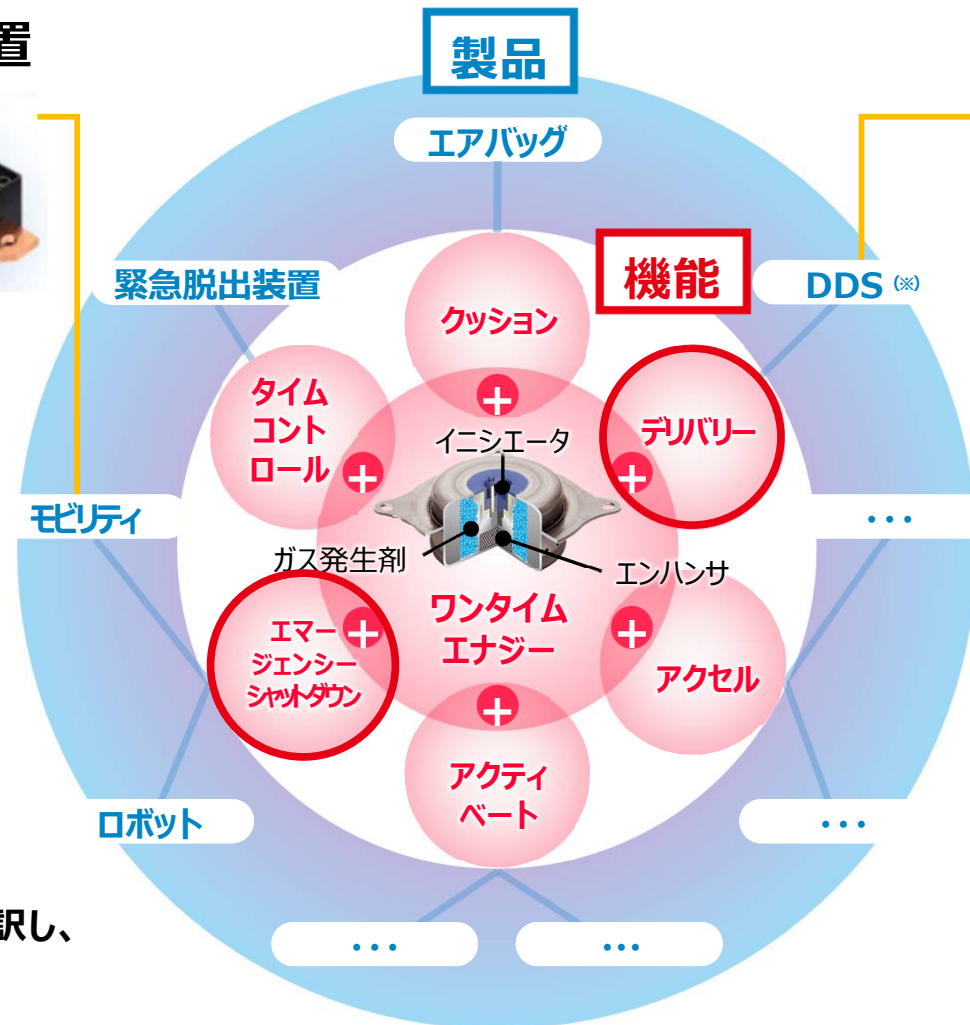
## 電流遮断装置



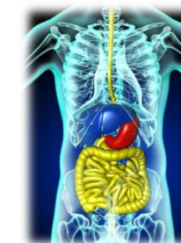
他用途 バイク用救命  
ジャケット



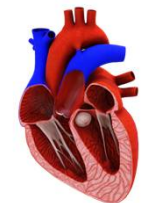
技術をベースに  
「機能」を  
社会のニーズで意識し、  
「製品」に展開



アクトランザの  
新しい展開



がんワクチン



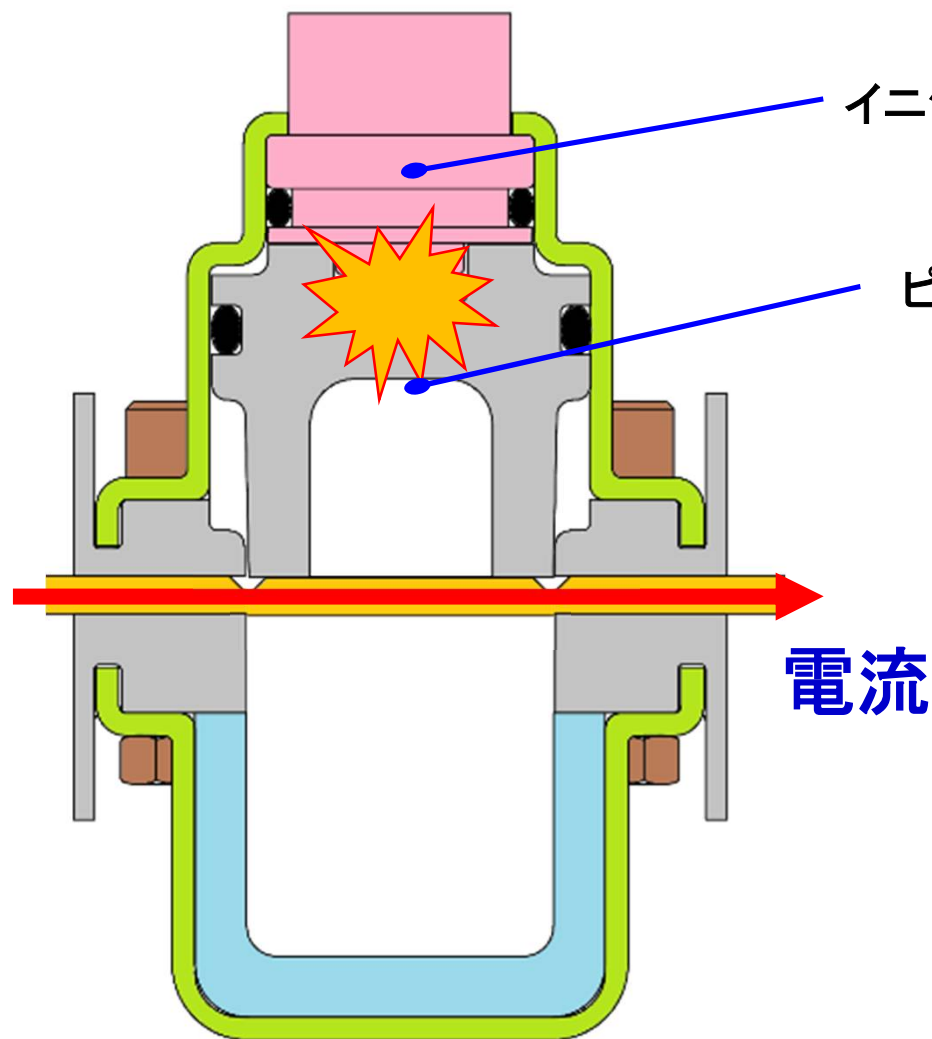
臓器

12

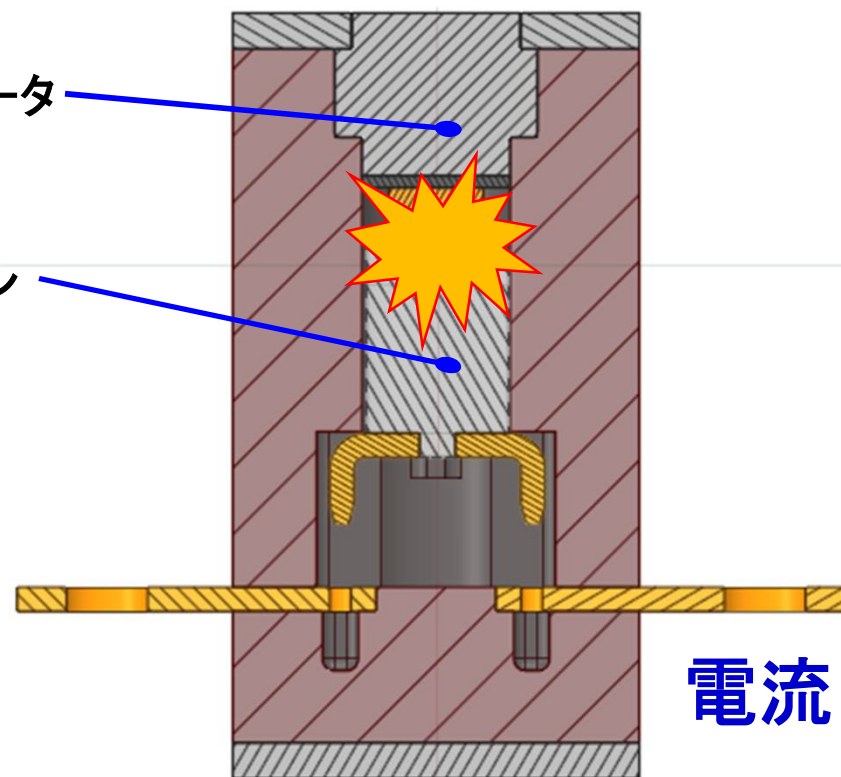
2025年度に売上高100億円を目指す

# Pyro-Fuse/Pyro-closerの構造と作動原理紹介

## Pyro-fuse

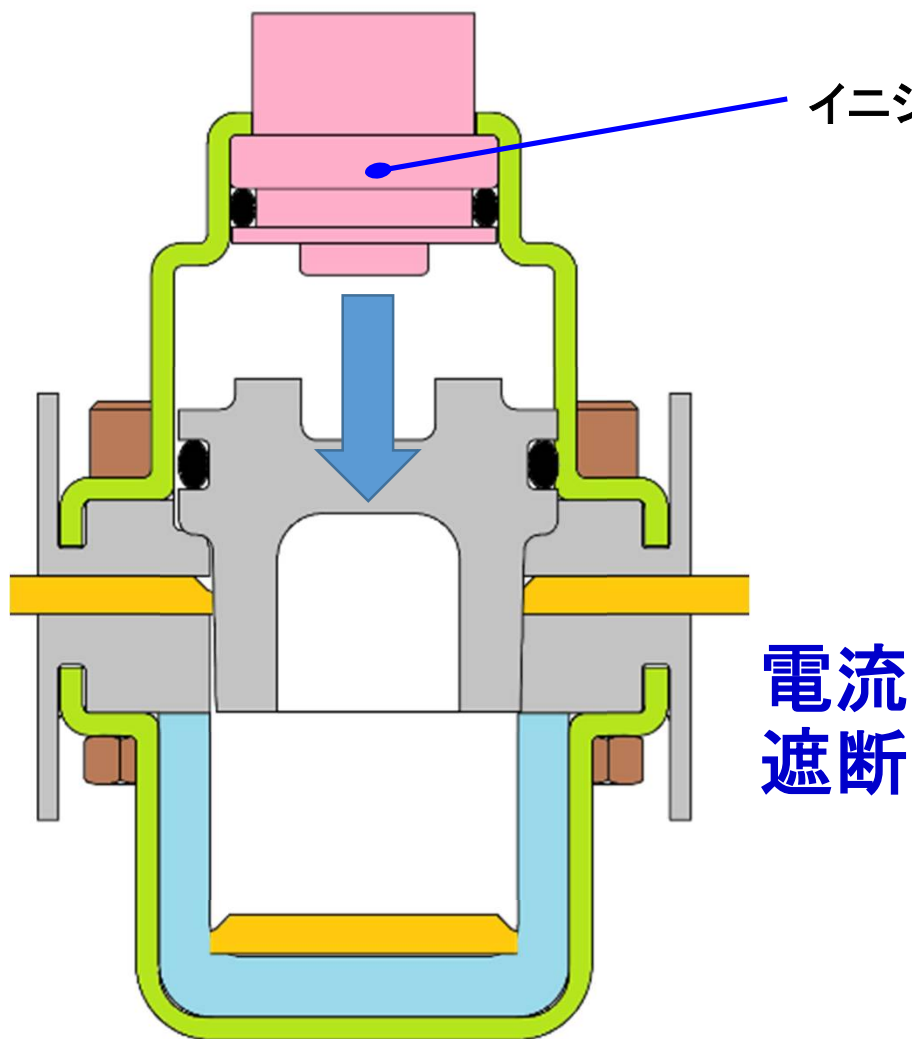


## Pyro-closer

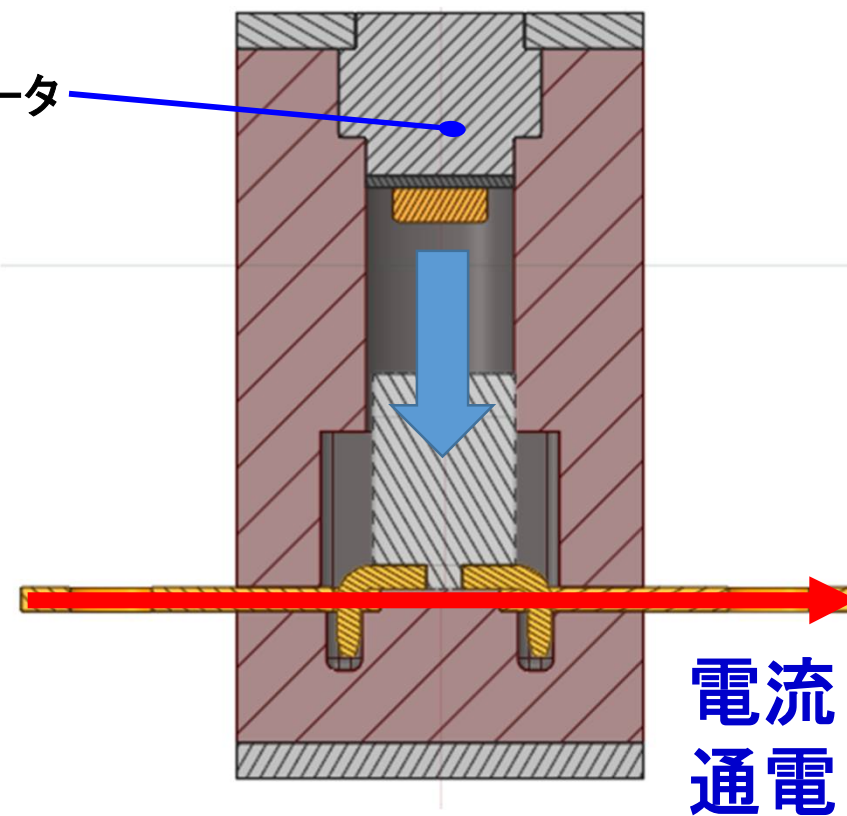


# Pyro-Fuse/Pyro-closerの構造と作動原理紹介

## Pyro-fuse



## Pyro-closer



イニシエータ

電流  
遮断

電流  
通電

## 予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

本資料の著作権は株式会社ダイセルに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。